

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	社会福祉大会補助事業	所管	保健福祉部 福祉総務課
			TEL 2998-9113

事業の目的 (何の為に 行うか)	地域福祉及び在宅福祉の向上に寄与した個人・団体等に対して行う、所沢市社会福祉大会における表彰(感謝を含む)等に関わる経費の一部を補助する。
------------------------	---

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	社会福祉協議会	対象とした数	1	団体
		実際に 利用した数	1	団体

活動の内容	(何を したか)	所沢市社会福祉大会は、地域福祉、在宅福祉の向上に寄与した個人・団体等を大会名誉会長(市長)及び大会会長(社協会長)が表彰するものであり、補助内容として、大会の運営(受付・接待等)を市・社協職員が担い、大会に要する経費(印刷製本費、会場利用料、記念品費等)に対して市が補助金を交付する。							
活動実績	項目名	大会参加者数	800	項目名	表彰者数	214	項目名	表彰者参加数	184
			----- 単位 人			----- 単位 人			----- 単位 人

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	300	300	3,024	8.9

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	表彰者参加率	表彰者参加数÷表彰者数 【小数点第2位四捨五入】	100	86	86.0
			----- 単位 %	----- 単位 %	----- 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕	-----	終了 ⇒ 事業完了 終了 休止	-----	予算 * 現状どおり 増額 減額 終了
---------------------------	----------	---	-------	-----------------	-------	---------------------

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	総合 評価	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了	-----	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕 終了	-----	予算 現状どおり 増額 減額 終了
-----------------------------	----------	----------------------------	-------	----------------------------------	-------	-------------------

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名	事業コード	担当	部課コード	040100	TEL	2998-9113
040112	社会福祉大会補助事業	保健福祉部 福祉総務課	グループ	総務・民生委員担当		
開始年度		昭和 51 年度	→	終了年度	平成 年度	

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令
	分野別計画・指針	所沢市補助金等交付規則			
	関連・類似事業				
	総合計画の体系	政策	第3章 豊かな心で健やかに暮らせる支え合いのまち	施策	1節 地域福祉
				中柱	2 福祉活動の充実
				小柱	(1)社会福祉協議会の充実
		・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 25 位		・実施計画における位置づけ… H19 *** H20 ***	
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ	コード			
	1211	新たな地域コミュニティの構築		コード	
	事業開始の背景	本事業は、福祉に関わるすべての者が一体となって福祉の街づくりを推進し、誰もが心豊かに、また安心して暮らすことのできる福祉社会の実現に向けて毎年開催される所沢市社会福祉大会の補助事業として、昭和51年に開始された。			

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)	地域福祉及び在宅福祉の向上に寄与した個人・団体等に対して行う、所沢市社会福祉大会における表彰(感謝を含む)等に関わる経費の一部を補助する。				
	対象(誰を、何を対象としているのか)	社会福祉協議会		利用数の考え方		
		対象数	単位	平成 18 年度	1 団体	
				平成 19 年度	1 団体	
		利用数	単位	平成 18 年度	1 団体	
				平成 19 年度	1 団体	
	事業の具体的な内容及び実施方法	所沢市社会福祉大会は、地域福祉、在宅福祉の向上に寄与した個人・団体等を大会名誉会長(市長)及び大会会長(社協会長)が表彰するものであり、補助内容として、大会の運営(受付・接待等)を市・社協職員が担い、大会に要する経費(印刷製本費、会場利用料、記念品費等)に対して市が補助金を交付する。				

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)	≪ 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 ≫
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])
		<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了
	平成19年度中に改善した点	前年度同様、コスト意識を持つことを団体に意識させた。特に、企画立案の段階から、経費削減についての意識を持って取り組ませた。なお、今年度(平成20年度)の予算も削減し、さらなる経費削減を意識付けさせている。

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		360	300	285
	決算(見込み含む)		360	300	
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人) (人)	(人) (人)		
	正規職員人件費	0.18 人	1,656	0.29 人	2,724
	公債費				
	事業費合計		2,016	3,024	
	財源内訳	一般財源	2,016	3,024	285
		国・県支出金			
		受益者負担金			
		市債			
		その他			
	市民一人当たり(単位:円)		6.0	8.9	
	利用数一単位あたり(単位:円)		2,016,000.0	3,024,260.0	

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	活動実績	大会参加者数	人	800	800	800	800
		表彰者数	人	185	214	300	200
		表彰者参加数	人	155	184	270	200
	成果分析	表彰者参加率	表彰者参加数÷表彰者数【小数点第2位四捨五入】	%	目標値	100	100
			%	実績	83.8	86.0	突精値の拡大を図る1
			%	達成率	83.8	86.0	突精値の縮小を図る2

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体
		<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	市	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無
		<input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input checked="" type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	明らかとなった課題	本大会の意義は福祉意識の啓発や福祉関係者の士気の高揚にあり、福祉事業の推進を図っているため、今後も本大会への市の補助事業は必要不可欠である。		見直しの必要性
	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)	
	表彰者の参加数を増やす。	福祉に貢献した方たちが表彰されることはもとより、すべての表彰者が大会当日に集い、さらなる福祉の向上を目指す。	随時	
	平成21年度における事業の方向性	総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])		
		<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)		
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了		
	評価理由	本大会は、市と社会福祉協議会の共催事業で、福祉関係者が総意を結集して毎年実施しているもので、福祉の向上に寄与している。今後も効率化を図ることによるコスト削減の意識を持ちつつ、大会運営に一層の工夫を凝らし相対的な充実度を高めながら、補助事業を継続的に実施するものとする。なお、平成20年度も補助額を削減したが、多様化する福祉ニーズの中、内容の充実をさらに図り、福祉の輪を広げていく必要がある。		
	評価日	平成20年5月2日	記入者職氏名	福祉総務課長 中村 俊明

⑧二次評価	一次評価	平成21年度における事業の方向性						
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了						
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了						
	評価理由	評価日						
⑨評価	次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
		見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
		市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業	
		評価理由	評価日					

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	施策の体系	施策の方向		
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	基本目標	主要課題		
	施策の方向			